

P=ポイント

国内		県内	
2日	2022年合計特殊出生率、過去最低 2022年人口動態統計月報年計(概数)によると、1人の女性が生涯に産む子どもの数を示す合計特殊出生率は、前年比0.05P低下の1.26と7年連続の低下で過去最低を記録。	6日	WBC「侍ジャパン」合宿経済効果約22億円 県は、今春のワールド・ベースボール・クラシック(WBC)日本代表合宿における経済効果が21億9,600万円と発表。また、メディアへの露出などを広告料に換算してのPR効果は5億7,300万円。
6日	4月家計調査報告、1世帯当たりの消費支出30万3,076円 4月の家計調査報告によると、1世帯(2人以上の世帯)当たりの消費支出は30万3,076円。物価変動の影響を除いた実質は前年同月比4.4%減と2カ月連続のマイナス。	6日	2022年度宮崎空港利用者数253万4,223人 県は、宮崎空港を発着とする国内及び国際線の2022年度利用者数が前年度比82.3%増の253万4,223人と発表。大幅な増加となったものの、新型コロナウイルス禍前の水準からすると8割程度。
8日	4月国際収支状況、経常収支1兆8,951億円の黒字 4月の国際収支状況(速報)によると、海外とのモノやサービスなどの取引状況を表す経常収支は1兆8,951億円と3カ月連続の黒字。輸入が27カ月ぶりに減少し、貿易収支の赤字幅縮小が影響。	6日	綾町、東洋紡グループと生物多様性保全へ連携 綾町は、東洋紡(大阪府)及び東洋紡不動産(大阪府)と、同グループが同時に保有する社有林「東洋紡 綾の森」を活用した生物多様性の保全に向けた取り組みを共同で推進するための包括連携協定を締結。
8日	5月景気ウォッチャー調査、景況感4カ月連続の改善 5月の景気ウォッチャー調査によると、景気の現状判断指数(DI、季節調整値)は、前月比0.4P上昇の55.0と4カ月連続の改善。企業動向関連と雇用関連指数の上昇が牽引。	10日	綾オーガニックスクール開校 綾町は、有機農業の生産者育成や栽培技術の継承を目的に、有機農業の学校「綾オーガニックスクール」を開校。入学生は2年間、綾町の自然生態系農業の理念などを学ぶなど、町内での就農を目指す。
8日	5月全国企業倒産件数、14カ月連続前年同月を上回る 5月の全国企業倒産件数(負債額1,000万円以上)は、前年同月比34.7%増の706件と14カ月連続で前年同月を上回った。新型コロナウイルス関連倒産は、同50.7%増の291件。	12日	県森林組合連合会、2022年度木材取扱量過去2番目の水準 県森林組合連合会は、2022年度の木材取扱量(一般用材)が前年度比4.4%減の133万4,788㎥と発表。コロナ禍からの経済回復で、取扱量が過去2番目の水準となった。
9日	2021年度食品ロス量、推計で523万トン 2021年度の食品ロス量(推計値)は、前年度比1万トン増の523万トン。発生源別では、食品関連事業者から発生する事業系食品ロス量が279万トン、家庭から発生する家庭系食品ロス量が244万トンとなった。	14日	延岡市「森林由来J-クレジット推進協議会」設立 延岡市は、カーボンニュートラルの実現に向け、旭化成(東京都)と共同で森林のCO2吸収量から得られるクレジットの創出・販売・活用を図るため、「森林由来J-クレジット推進協議会」を設立。
15日	5月貿易統計、貿易収支22カ月連続の赤字 5月の貿易統計(速報)によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支額は前年同月比42.0%減の▲1兆3,725億円と22カ月連続の赤字。原油価格高騰などの落ち着きから赤字幅については縮小。	21日	本県移住世帯、2022年度994世帯 県は、2022年度に県外から本県に移住した世帯が994世帯の1,806人と発表。新型コロナウイルス禍を契機とした地方回帰の流れや、本県が全国4カ所に設置したUIJターンセンターが奏功した。
22日	6月月例経済報告、雇用情勢は「改善の動き」 6月の月例経済報告によると、国内景気の基調判断は「緩やかに回復している」を据え置き。うち雇用情勢については先月の「持ち直している」から「改善の動きがみられる」へ判断を引き上げ。	23日	都城市、日本DX大賞2023最高賞受賞 都城市は、デジタルトランスフォーメーション(DX)の活用事例を表彰する「日本DX大賞」で行政機関・公的機関部門の最高賞を受賞。マイナンバーカードを活用したふるさと納税アプリ開発などが評価された。
26日	4月景気動向一致指数を改定、景気基調判断上方修正 4月の景気動向一致指数の改定値が発表され、景気の基調判断が速報時点(6/7)の「足踏みを示している」から「改善を示している」へ上方修正。「改善」の判断は2022年11月以来、5カ月ぶり。	24日	国道10号、門川日向拡幅4車線化完了 国道10号の門川日向拡幅4車線化が完了。交通渋滞や交通安全性の課題の解消及び高速道路インターチェンジへのアクセス向上など、沿線地域の発展を図るため、1970年の事業化以来53年を経て完了。
29日	6月消費動向調査、消費者態度指数前月比0.2P上昇 6月の消費動向調査によると、消費者の意識を表す消費者態度指数(2人以上の世帯、季節調整値)は、「収入の増え方」や「雇用環境」の見方が良好化したことで、前月比0.2P上昇の36.2と4カ月連続改善。	24日	宮崎市、空港ターミナルに「ふるさと納税自販機」設置 宮崎市は、全国複数の自治体で導入されはじめていた「ふるさと納税自販機」を県内自治体で初めて宮崎ブルーゲンピリア空港ターミナル1階に設置。空港ターミナルでの同自販機設置は全国初。